

平成27年 9月29日

各 位

会社名 株式会社パレモ  
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨  
( J A S D A Q ・ コード番号 : 2 7 7 8 )  
問合せ先 常務取締役管理担当 永井 隆 司  
TEL ( 0 5 8 7 ) 2 4 - 9 7 7 1

**(訂正)「平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について**

当社は、平成25年9月27日に開示いたしました「平成26年2月期 第2四半期決算短信」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯と理由

訂正の経緯と理由につきましては、平成27年9月29日付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び訂正決算短信等の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

【訂正後】



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月27日

上場会社名 株式会社パレモ 上場取引所 東  
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田保則  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理担当 (氏名)永井隆司 (TEL)0587(24)9771  
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月2日 配当支払開始予定日 平成25年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績 (平成25年2月21日～平成25年8月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	19,226	△7.7	342	△33.7	373	△51.0	79	△95.2
25年2月期第2四半期	20,824	46.0	516	△5.2	761	34.8	1,673	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年2月期第2四半期	円 銭 6 62	円 銭 - -
25年2月期第2四半期	138 88	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年2月期第2四半期	百万円 17,836	百万円 6,926	% 38.8
25年2月期	16,889	6,906	40.9

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 6,926百万円 25年2月期 6,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	円 銭 - -	円 銭 5 00	円 銭 - -	円 銭 5 00	円 銭 10 00
26年2月期	- -	5 00	- -	- -	- -
26年2月期(予想)	- -	- -	- -	5 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想 (平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	37,600	△5.2	420	12.0	460	△27.8	0	-	0 0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期2Q	12,051,384株	25年2月期	12,051,384株
26年2月期2Q	4,083株	25年2月期	3,583株
26年2月期2Q	12,047,590株	25年2月期2Q	12,049,298株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済対策および金融政策への期待感から円安、株価の上昇が進み、輸出関連企業を中心とした企業収益の改善が見られました。一方で、個人消費の動向は、株高を背景とした高所得者層で改善傾向が見られたものの、全体の所得環境の好転までは至らず、力強さに欠ける状態で推移しました。

当社が属する専門店業界におきましては、少子高齢化に伴い国内市場の成長が見込めない中、商業施設の活性化に際しての外資系専門店の導入や、消費者のデフレマインドが根強く残存する中で、顧客の争奪が一層激しさを増す経営環境で推移しました。

このような環境の中、当社におきましては、「永続的安定成長」を目指し、「増収増益基盤」を確立すべく、郊外主力事業のMD(マーチャンダイジング)強化ならびに、独自の商品企画開発の強化を背景とした直接貿易の拡大等により、収益性の向上に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間におきましては、春物商品は順調に推移したものの、初夏物の動向の遅れ、猛暑の中での不安定な天候等の影響もあり、既存店売上高前年比は96.2%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に29店舗を出店し26店舗を退店した結果、第2四半期会計期間末の店舗数は789店舗となりました。また、FC(フランチャイズ)事業の期末店舗数は13店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は192億26百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益は3億42百万円(前年同期比33.7%減)、経常利益は3億73百万円(前年同期比51.0%減)となりました。また、四半期純利益につきましては、79百万円(前年同期比95.2%減)となりました。なお、前年同期の経常利益および四半期純利益につきましては、合併に伴い、営業外収益として貸倒引当金戻入額1億90百万円、法人税等調整額として△11億2百万円の計上がありました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産は178億36百万円となり、前事業年度末に比べて9億47百万円増加しました。これは主に季節要因による預け金の増加によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて9億27百万円増加して109億10百万円となりました。これも主に季節要因による買掛金の増加によるものです。

純資産については、69億26百万円となり、前事業年度末に比べて19百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上と配当金の支払によるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年9月17日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	395,184	514,695
売掛金	73,751	90,396
預け金	1,294,833	2,150,047
商品	3,327,147	3,317,306
貯蔵品	40,824	39,386
前払費用	15,854	44,534
繰延税金資産	197,872	199,130
未収入金	55,298	59,460
1年内回収予定の差入保証金	521,982	365,480
その他	41	1,400
貸倒引当金	△130	△130
流動資産合計	5,922,659	6,781,708
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,372,611	1,356,589
工具、器具及び備品(純額)	218,087	231,075
建設仮勘定	12,468	9,852
有形固定資産合計	1,603,166	1,597,517
無形固定資産		
商標権	3,816	3,295
ソフトウェア	13,506	143,405
電話加入権	64,373	64,373
その他	809	506
無形固定資産合計	82,506	211,580
投資その他の資産		
投資有価証券	5,100	5,100
関係会社株式	40,000	40,000
出資金	3,349	3,379
長期前払費用	118,989	146,497
繰延税金資産	1,072,888	1,052,787
差入保証金	7,945,268	7,881,302
店舗賃借仮勘定	28,889	40,506
前払年金費用	156,756	177,161
破産更生債権等	87,302	73,805
その他	116,464	101,377
貸倒引当金	△294,167	△276,476
投資その他の資産合計	9,280,839	9,245,440
固定資産合計	10,966,512	11,054,538
資産合計	16,889,172	17,836,247

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	16,561	11,565
電子記録債務	3,070,775	2,625,396
買掛金	841,148	1,696,390
短期借入金	400,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	302,026	504,295
未払費用	1,231,159	1,280,856
未払法人税等	185,240	192,229
未払消費税等	72,178	69,884
預り金	146,896	290,853
賞与引当金	182,800	185,600
資産除去債務	19,819	19,635
設備関係支払手形	81,388	107,222
流動負債合計	7,049,994	7,983,931
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,600,000
退職給付引当金	596,742	594,047
資産除去債務	691,112	699,173
長期末払金	44,573	33,001
固定負債合計	2,932,428	2,926,221
負債合計	9,982,423	10,910,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	230,758	230,758
資本剰余金合計	1,433,983	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	1,213,871	1,233,364
その他利益剰余金合計	4,183,871	4,203,364
利益剰余金合計	4,244,721	4,264,214
自己株式	△1,207	△1,353
株主資本合計	6,906,748	6,926,094
純資産合計	6,906,748	6,926,094
負債純資産合計	16,889,172	17,836,247

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
売上高	20,824,803	19,226,136
売上原価	9,688,099	8,741,409
売上総利益	11,136,704	10,484,727
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	275,708	263,040
役員報酬及び給料手当	4,233,034	4,033,268
賞与引当金繰入額	180,600	185,600
役員賞与引当金繰入額	16,812	—
退職給付引当金繰入額	77,698	61,219
福利厚生費	549,972	551,017
消耗品費	345,058	344,446
賃借料	3,309,791	3,151,488
減価償却費	253,107	219,216
水道光熱費	354,775	367,757
その他	1,023,630	965,079
販売費及び一般管理費合計	10,620,189	10,142,133
営業利益	516,515	342,594
営業外収益		
受取利息	877	740
受取配当金	8,000	8,000
債務勘定整理益	10,758	21,312
為替差益	1,642	200
貸倒引当金戻入額	190,447	9,562
その他	56,651	2,891
営業外収益合計	268,377	42,708
営業外費用		
支払利息	13,773	8,578
その他	9,863	3,453
営業外費用合計	23,636	12,032
経常利益	761,256	373,270
特別利益		
移転補償金	4,308	58
特別利益合計	4,308	58
特別損失		
固定資産処分損	22,244	18,185
減損損失	61,290	133,183
その他	2,600	6,477
特別損失合計	86,134	157,846
税引前四半期純利益	679,429	215,482
法人税、住民税及び事業税	108,957	116,907
法人税等調整額	△1,102,958	18,842
法人税等合計	△994,001	135,750
四半期純利益	1,673,431	79,731



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	679,429	215,482
減価償却費	253,107	219,216
減損損失	61,290	133,183
長期前払費用償却額	22,582	20,267
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△186,147	△9,426
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,850	2,800
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	16,812	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27,392	△2,695
前払年金費用の増減額(△は増加)	△3,766	△20,405
受取利息及び受取配当金	△8,877	△8,740
支払利息	13,773	8,578
固定資産処分損益(△は益)	23,904	15,590
売上債権の増減額(△は増加)	△856,640	△871,858
たな卸資産の増減額(△は増加)	226,235	11,278
仕入債務の増減額(△は減少)	278,305	422,188
その他	48,340	107,327
小計	555,805	242,785
利息及び配当金の受取額	8,882	8,740
利息の支払額	△12,628	△8,576
法人税等の支払額	△205,709	△114,809
法人税等の還付額	55,810	18,510
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,161	146,650
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△209,693	△225,789
長期前払費用の取得による支出	△24,650	△34,026
差入保証金の差入による支出	△146,140	△229,213
差入保証金の回収による収入	543,134	441,372
その他	△46,379	△19,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	116,271	△66,857
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,400,000	100,000
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△600,000	—
配当金の支払額	△36,167	△60,135
自己株式の取得による支出	△989	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,437,156	39,718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△918,723	119,511
現金及び現金同等物の期首残高	928,631	395,184
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	664,390	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	674,297	514,695

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

【訂正前】



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月27日

上場会社名 株式会社パレモ 上場取引所 東  
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田保則  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 永井隆司 (TEL) 0587(24)9771  
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月2日 配当支払開始予定日 平成25年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績 (平成25年2月21日～平成25年8月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	19,226	△7.7	353	△33.6	373	△52.0	84	△95.0
25年2月期第2四半期	20,824	46.0	531	△2.4	776	37.5	1,683	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年2月期第2四半期	円 銭 7 01	円 銭 - -
25年2月期第2四半期	139 69	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年2月期第2四半期	百万円 17,832	百万円 6,974	% 39.1
25年2月期	16,878	6,950	41.2

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 6,974百万円 25年2月期 6,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	円 銭 - -	5 00	- -	5 00	10 00
26年2月期	- -	5 00	- -	- -	- -
26年2月期(予想)	- -	- -	- -	5 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想 (平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	37,600	△5.2	420	1.3	460	△32.7	0	-	0 0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期2Q	12,051,384株	25年2月期	12,051,384株
26年2月期2Q	4,083株	25年2月期	3,583株
26年2月期2Q	12,047,590株	25年2月期2Q	12,049,298株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	4
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	4
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	4
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済対策および金融政策への期待感から円安、株価の上昇が進み、輸出関連企業を中心とした企業収益の改善が見られました。一方で、個人消費の動向は、株高を背景とした高所得者層で改善傾向が見られたものの、全体の所得環境の好転までは至らず、力強さに欠ける状態で推移しました。

当社が属する専門店業界におきましては、少子高齢化に伴い国内市場の成長が見込めない中、商業施設の活性化に際しての外資系専門店の導入や、消費者のデフレマインドが根強く残存する中で、顧客の争奪が一層激しさを増す経営環境で推移しました。

このような環境の中、当社におきましては、「永続的安定成長」を目指し、「増収増益基盤」を確立すべく、郊外主力事業のMD(マーチャンダイジング)強化ならびに、独自の商品企画開発の強化を背景とした直接貿易の拡大等により、収益性の向上に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間におきましては、春物商品は順調に推移したものの、初夏物の動向の遅れ、猛暑の中での不安定な天候等の影響もあり、既存店売上高前年比は96.2%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に29店舗を出店し26店舗を退店した結果、第2四半期会計期間末の店舗数は789店舗となりました。また、FC(フランチャイズ)事業の期末店舗数は13店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は192億26百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益は3億53百万円(前年同期比33.6%減)、経常利益は3億73百万円(前年同期比52.0%減)となりました。また、四半期純利益につきましては、84百万円(前年同期比95.0%減)となりました。なお、前年同期の経常利益および四半期純利益につきましては、合併に伴い、営業外収益として貸倒引当金戻入額1億90百万円、法人税等調整額として△10億97百万円の計上がありました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産は178億32百万円となり、前事業年度末に比べて9億54百万円増加しました。これは主に季節要因による預け金の増加によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて9億30百万円増加して108億58百万円となりました。これも主に季節要因による買掛金の増加によるものです。

純資産については、69億74百万円となり、前事業年度末に比べて24百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上と配当金の支払によるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年9月17日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

(会計方針の変更)

従来、外貨建金銭債権債務に係る為替予約については振当処理を採用しておりましたが、財務管理体制を踏まえて検討した結果、デリバティブ取引に係る損益をよりの確に表示するため、第1四半期会計期間より、原則的な処理方法に変更いたしました。これによる損益に与える影響は軽微であります。また、当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額がないため、遡及適用していません。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	395,184	514,695
売掛金	73,751	90,396
預け金	1,294,833	2,150,047
商品	3,327,147	3,317,306
貯蔵品	23,315	21,789
前払費用	15,854	47,214
繰延税金資産	204,464	205,745
未収入金	55,298	59,460
1年内回収予定の差入保証金	521,982	365,480
その他	41	1,400
貸倒引当金	△130	△130
流動資産合計	5,911,742	6,773,406
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,372,611	1,361,145
工具、器具及び備品(純額)	218,087	231,075
建設仮勘定	12,468	9,852
有形固定資産合計	1,603,166	1,602,073
無形固定資産		
商標権	3,816	3,295
ソフトウェア	13,506	143,405
電話加入権	64,373	64,373
その他	809	506
無形固定資産合計	82,506	211,580
投資その他の資産		
投資有価証券	5,100	5,100
関係会社株式	40,000	40,000
出資金	3,349	3,379
長期前払費用	118,989	146,818
繰延税金資産	1,072,888	1,052,787
差入保証金	7,945,268	7,881,302
店舗賃借仮勘定	28,889	40,506
前払年金費用	156,756	177,161
破産更生債権等	87,302	73,805
その他	116,464	101,377
貸倒引当金	△294,167	△276,476
投資その他の資産合計	9,280,839	9,245,761
固定資産合計	10,966,512	11,059,415
資産合計	16,878,255	17,832,821

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	16,561	11,565
電子記録債務	3,070,775	2,625,396
買掛金	833,799	1,696,390
短期借入金	400,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	302,026	504,295
未払費用	1,209,406	1,267,219
未払法人税等	159,928	154,259
未払消費税等	72,178	69,884
預り金	146,896	290,853
賞与引当金	182,800	185,600
資産除去債務	19,819	19,635
設備関係支払手形	81,388	107,222
流動負債合計	6,995,580	7,932,323
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,600,000
退職給付引当金	596,742	594,047
資産除去債務	691,112	699,173
長期末払金	44,573	33,001
固定負債合計	2,932,428	2,926,221
負債合計	9,928,009	10,858,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	230,758	230,758
資本剰余金合計	1,433,983	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	1,257,369	1,281,546
その他利益剰余金合計	4,227,369	4,251,546
利益剰余金合計	4,288,219	4,312,396
自己株式	△1,207	△1,353
株主資本合計	6,950,246	6,974,276
純資産合計	6,950,246	6,974,276
負債純資産合計	16,878,255	17,832,821



(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
売上高	20,824,803	19,226,136
売上原価	9,691,519	8,737,974
売上総利益	11,133,284	10,488,162
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	275,708	263,040
役員報酬及び給料手当	4,233,034	4,033,268
賞与引当金繰入額	180,600	185,600
役員賞与引当金繰入額	16,812	—
退職給付引当金繰入額	77,698	61,219
福利厚生費	539,095	556,453
消耗品費	349,973	344,534
賃借料	3,309,791	3,151,488
減価償却費	253,107	219,216
水道光熱費	354,775	367,757
その他	1,010,973	952,421
販売費及び一般管理費合計	10,601,571	10,134,999
営業利益	531,713	353,163
営業外収益		
受取利息	877	740
受取配当金	8,000	8,000
債務勘定整理益	10,758	21,312
為替差益	1,642	—
貸倒引当金戻入額	190,447	9,562
その他	56,651	2,891
営業外収益合計	268,377	42,507
営業外費用		
支払利息	13,773	8,578
為替差損	—	10,583
その他	9,863	3,453
営業外費用合計	23,636	22,615
経常利益	776,454	373,055
特別利益		
移転補償金	4,308	58
特別利益合計	4,308	58
特別損失		
固定資産処分損	22,244	18,185
減損損失	61,290	128,307
その他	2,600	6,477
特別損失合計	86,134	152,970
税引前四半期純利益	694,627	220,143
法人税、住民税及び事業税	108,957	116,907
法人税等調整額	△1,097,456	18,820
法人税等合計	△988,499	135,727
四半期純利益	1,683,127	84,415

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	694,627	220,143
減価償却費	253,107	219,216
減損損失	61,290	128,307
長期前払費用償却額	22,582	20,267
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△186,147	△9,426
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,850	2,800
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	16,812	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27,392	△2,695
前払年金費用の増減額(△は増加)	△3,766	△20,405
受取利息及び受取配当金	△8,877	△8,740
支払利息	13,773	8,578
固定資産処分損益(△は益)	23,904	15,590
売上債権の増減額(△は増加)	△856,640	△871,858
たな卸資産の増減額(△は増加)	234,570	11,366
仕入債務の増減額(△は減少)	278,305	429,537
その他	24,807	100,105
小計	555,805	242,785
利息及び配当金の受取額	8,882	8,740
利息の支払額	△12,628	△8,576
法人税等の支払額	△205,709	△114,809
法人税等の還付額	55,810	18,510
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,161	146,650
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△209,693	△225,789
長期前払費用の取得による支出	△24,650	△34,026
差入保証金の差入による支出	△146,140	△229,213
差入保証金の回収による収入	543,134	441,372
その他	△46,379	△19,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	116,271	△66,857
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,400,000	100,000
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△600,000	—
配当金の支払額	△36,167	△60,135
自己株式の取得による支出	△989	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,437,156	39,718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△918,723	119,511
現金及び現金同等物の期首残高	928,631	395,184
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	664,390	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	674,297	514,695

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。